

平成 20 年度 都道府県フットボールセンター整備助成事業
助成金交付の決定について

□ 平成 20 年度助成金 **交付の決定（採択案）**

都道府県	申請者名 (計画地)	評価			結果	助成金交付の決定（採択案）	
		施設	運営	合計			
三重県	三重県 (鈴鹿市)	計画性			採 択	グラウンド	45,000,000 円
		施設	運営	合計		夜間照明	
		8	14	22		クラブハウス	
						屋内施設	
				合 計	45,000,000 円		
<備考> 自治体との協力関係、宿泊施設を含む一体的なスポーツ拠点として、将来性がある。					<交付決定の条件> 移設処置等、既設天然芝の有効活用		
佐賀県	唐津市 (唐津市)	計画性			採 択	グラウンド	45,000,000 円
		施設	運営	合計		夜間照明	15,000,000 円
		10	10	20		クラブハウス	
						屋内施設	
				合 計	60,000,000 円		
<備考> 県協会の基盤強化に向けた大きなステップとなり得る。					<交付決定の条件> 運営者のJFAスポーツマネージャーズカレッジ本講座の受講		
熊本県	宇城市 (宇城市)	計画性			採 択	グラウンド	45,000,000 円
		施設	運営	合計		夜間照明	15,000,000 円
		10	15	25		クラブハウス	15,000,000 円
						屋内施設	
				合 計	75,000,000 円		
<備考> JFA アカデミー構想と連携し、県下のサッカー拠点として将来性がある。但し、クラブハウスの助成申請者はNPO 法人スポーツアカデミー宇城から宇城市に変更。					<交付決定の条件> 特になし		
茨城県	つくば市 (つくば市)	計画性			採 択	グラウンド	45,000,000 円
		施設	運営	合計		夜間照明	15,000,000 円
		10	14	24		クラブハウス	15,000,000 円
						屋内施設	
				合 計	75,000,000 円		
<備考> 茨城県神栖市には記念事業で既に交付済みであるが、つくば市は、その神栖市のグラウンドから十分に離れた立地にあり、新たな拠点として有意義である。また、自治体や地元クラブとの協力関係、温浴施設を含むサッカー拠点として、将来性がある。					<交付決定の条件> 特になし		
福岡県	(社) 福岡県 サッカー協会 (福岡市)	計画性			採 択	グラウンド	6,100,000 円
		施設	運営	合計		夜間照明	
		10	16	26		クラブハウス	12,250,000 円
						屋内施設	
				合 計	18,350,000 円		
<備考> 福岡県には記念事業及び昨年度のフットボールセンター助成金にて交付済みであるが、追加整備を行うことで、拠点施設としてのモデルケースとなり得る。					<交付決定の条件> 特になし		

交付決定額合計： **273,350,000 円**
(参考) 内示額合計： **348,350,000 円**

※ (社) 奈良県サッカー協会の要望（内示額：7,500万円）取り下げについて（理由）

奈良県（行政）との調整で、大和高田市における廃校跡地にて、フットボールセンターの整備を進める調整をしていたが、急遽、開発許可申請を伴う想定外の周辺道路の道幅拡張工事が必要となることが判明し、奈良県とも協議の上、予算措置及び工事期間の問題から、2008 年度中に当該事業を実施することが困難と判断したため。